

交流の拠点として
ご利用ください

人権文化 交流センター

人権文化交流センターでは、地域
社会で福祉の向上や人権啓発、交流
の拠点となるよう、次の事業を行っ
ています。どうぞご利用ください。
人権啓発・地域交流事業…地域の
市民との交流を図る催し
生活自立支援事業…識字学級、パ
ソコン講習会、料理講習会など
各種相談事業…総合生活相談、人
権相談など

開館時間 午前8時45分～午後5
時15分。使用は10時30分まで 休館
日 土・日曜日、祝日



3月8～13日、同センターで「出会い・
ふれあい・生きがいウィーク」として展
示などが行われました

あきまへんで!

住まいの差別

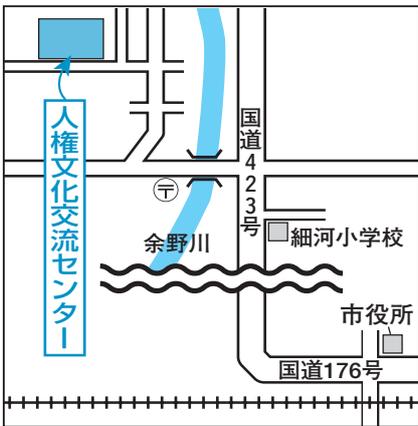
宅地や建物を取り引きする際などに同和
地区であるかどうかを尋ねたり、同和地区
であることを理由に購入しないというのは
差別です。また、外国人や障害者、高齢者、
女性などであるという理由だけで入居を断
ることも差別です。

問い合わせは大阪府建築振興課 (06・
6941・0351)

老人福祉センターを併設

同センター内に併設している老人
福祉センターでは、高齢者が健康で
明るい生活を営めるよう、各種相談
やレクリエーションなどの事業を行
っています。

問い合わせは同センター (75
2・6395)



子育て仲間集まれ!

広場においでヨ

あそびの広場 (期)

とき 4月27日、7月15日の火
木曜日の3コース(各11回)午
前9時40分～正午(水曜日は10時
～11時) ところ 内容 火・
木曜日 さつき保育園。親子で在
園児クラスに入り、保育や給食を
体験、水曜日 はたの保育園。親
子のふれあい遊び 対象 13年4
月2日～15年4月1日生まれ未
就園児と保護者 定員 各10組
申し込み 4月14日 (必着) ま
でに、はがきに保護者の住所、氏
名、電話番号、子どもの氏名(振
り仮名も)、生年月日、希望コー
スを書いてさつき保育園「あそび
の広場」係(〒563 0025
城南2丁目4 20、754・2
929)

同17日 午前10時に同園で公
開抽選(代理可)。欠席者は無効。
なかよし広場(親子教室)
パパとあそぼう

とき 5～9月の第2土曜日8
月のみ第1土曜日) 午前10時～11
時30分 ところ 地域子育て支援
センター(石橋南保育所内) 内

容 親子のふれあい遊びなど 対
象 2・3歳の子どもと父親 定
員 15組(超えた場合は抽選)
申し込み 4月5日 (消印有効)
までに、保護者の住所、氏名、電
話番号、子どもの氏名(振り仮名
も)、生年月日をはがきかファク
スで同センター(761・6
777)

同教室の手伝いをしてくれるボ
ランティアも募集しています。

のびのび広場



ところ	日にち
石橋南保育所	4/5・19(月)
五月丘会館	4/12(月)
医療センター	4/21(水)
神田北会館	4/26(月)

時間 午後1時30分～3時30分
(五月丘会館は午前10時～正午)

内容 親子で
自由遊び 対
象 就学前の
子どもと保護
者 問い合わせ
せ 地域子育
て支援センタ
ー(761・
6777)



西国街道（その4）

麻田道

前回（2月号）は、西国街道が能勢街道と交差する阪急電鉄の踏切まで歩きました。昔、この辺りから南に位置する麻田村（現豊中市）へ通じる麻田道があったことが、絵図や近くの個人宅にある安永三年（1774）の「右麻田道 左大坂道」と刻まれた道標から分かります。

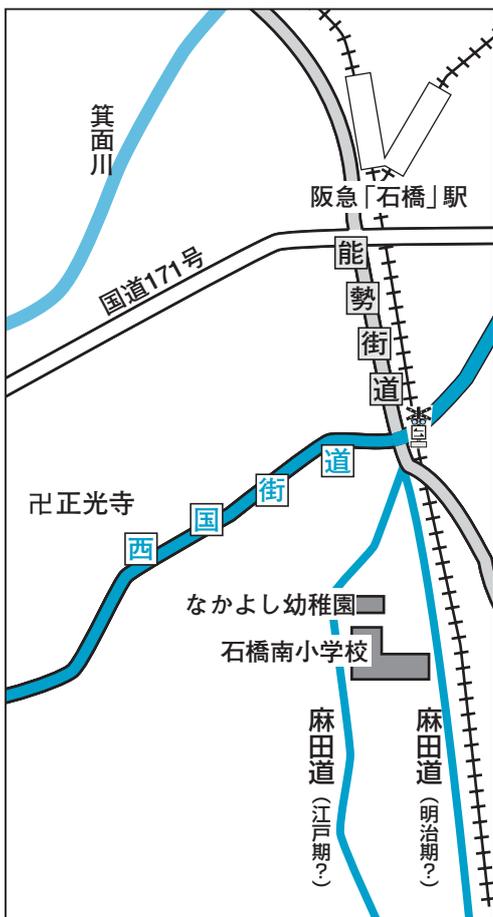
江戸時代、石橋を含む西国街道周辺の村々をはじめ、畑・渋谷なども

麻田藩青木氏の領地でした。青木氏は1万石余りの外様大名で、麻田村の青木家陣屋（阪急「蛍池」駅の西寄り）に向かう人々が、この麻田道をよく利用したのではないかと思います。

中納言石

踏切から西へ向かいます。道は石橋1丁目と同4丁目の境となつていきます。しばらく進むと住吉1丁目と同2丁目の境の道になります。道より北に位置する正光寺の境内には、「中納言（普原峯嗣）石」「中納言の腰掛石」「夜泣き石」などと呼ばれる石があります。

『北豊島村誌』（昭和10年刊）によると、平安時代の初めころに普原峯嗣という医学者がいました。峯嗣はこの辺りで隠居生活を送り、付近に薬草園を造りました。中納言石は



現在の中納言石（正光寺）

この薬草園にありましたが、時を経て、江戸時代に入ると麻田藩主青木氏の望みで、陣屋に移されました。ところが、夜ごと藩主が悪夢に襲われるばかりでなく、石も毎夜「帰りたい、帰りたい」と泣き止まなかつたので、正光寺南方の辻に移されました。その後、毎年2月23日に中納言祭が開かれ、人々が「南無阿弥陀仏」と唱えながら、小石でたたいたそうです。石の周りにへこみがあるのは、そのためだと伝えられています。

その後、中納言祭は途絶えたため石がたたかれることはありません。今では、石は正光寺の境内にひっそりと横たわっています。

問い合わせは社会教育課（754・6295）

みゅうじあむ・がいど

館名	展示名（期間）／みどころほか	開館時間／休館日／料金	地図
市立歴史民俗資料館 ☎751・3019	●企画展「平成15年度新収資料公開展」～5/23(日) ☆ミュージアムミニトーク（4/18(日)14:00、聴講無料） 「古文書の世界No.11—麻田藩領の村々—」	●9:00～17:00 ●月・火曜日、祝日、月末 ●無料	
(財)逸翁美術館 ☎751・3865	●春季展「書・陶・漆にみる日本の美」4/1(木)～6/13(日) ☆講演会「日本の美」(5/15(土)14:00、聴講無料)	●10:00～17:00（入館は16:30まで） ●月曜日 ●一般700円、学生500円、中学生以下200円	
(財)阪急学園池田文庫 ☎751・3185	●春季企画展「歌舞伎絵看板展—明治の新聞小説と歌舞伎—」4/1(木)～5/23(日) ☆講演会「錦絵新聞と明治の演劇」(5/15(土)14:00、聴講300円)	●9:30～17:00（入館は16:30まで） ●月曜日、4/7(水)、4/27(火)は展示室のみ休室 ●200円（図書館は無料）	